

わが職場

当社は、昭和四四年に電子部品製造メーカーとして、高松市香西南町において設立いたしました。観音寺工場は、昭和四八年に操業を開始し以来、香川県内二工場から国内はもとより海外に向けても数多くの電子部品を提供してまいりました。

当社の製品は、デジタル家電や通信機器、自動車などの中に搭載されており、表立って目に触れる機会は少ないですが、幅広い分野で多数用いられております。

製品の開発、製造、テストという一貫生産体制の確立により、多様化のニーズに柔軟にお応えすることはもとより、常に高度な技術と品質管理システムで独自の製品を生み出すとともにお客様からの信頼獲得に注力いたしております。

いかなる環境においても、熱意と誠意と創意をもって、柔軟な発想と旺

盛な行動力で無限の可能性に向け、日々努力し挑戦し続けていきたいと考えております。今後、刻々と変化する社会のなかで、環境の変化を敏感にとらえ、時代のニーズに適応した製品を提供することにより、より豊かな生活環境と地域社会に貢献できる企業を目指してまいります。

さて、安全衛生に関しましては、社内安全衛生年間計画にもとづき、職場の災害防止対策や意識向上のための安全衛生教育などを実施しております。全国安全週間・衛生週間に加えて、毎年二月には社内安全衛生週間を設け、安全衛生に対する意識の高揚と管理の定着に努めております。

また、社員一人ひとりの自発的な「提案活動」も盛んで、職場改善・作業改善・設備改善などの職場改善提案により、日常業務の効率化はもとより職場に潜む危険をなくし、災害の未然防止に向け継続的な取り組みを行っております。

平成一九年には観音寺

工場の前面改築が完了し、生産工程内の段差および床配線を排除し、十分な通路の確保、照度・温湿度などの作業環境に配慮した工場となっております。

近年製品の微細化、高集積化により、生産工程の複雑化、高度化が急速に進んでおります。このような環境の変化に対応するため、生産設備を自社開発しておりますが、新規設備の設計段階から危険源に対するリスクアセスメントを実施し、「安全性」と「生産性」の両立した設備を配置することが可能となっております。

今後、社員一人ひとりが職場の安全衛生に対する意識を高め、より積極的な安全衛生活動を展開し、「災害ゼロ」「危険ゼロ」の快適な職場を目指してまいりたいと考えております。

アオイ電子株式会社

観音寺工場

管理本部人事課

藤川浩一